

現在の高知西高校と高知南中学校・高知南高校の統合後の新しい中高一貫教育校の姿

※抜粋：「県立高等学校再編振興計画」（平成26年10月 高知県教育委員会） ※公募時には、最新にデータに修正。

現在

- 小学校5年生から「英語に親しむ」教育
- センター試験等による、「知識重視」の大学入試制度

社会や経済の姿が大きく変貌
少子高齢化やグローバル化の進行

次代を担うグローバル人材が必要

日本の伝統文化を学んだうえで、自分の意見が言えて、世界で活躍できる人材

高知県のために働く、高知に住んでいても世界を相手に活躍できる人材

【目指す生徒像】

- ・探究する人
- ・挑戦する人
- ・コミュニケーションができる人
- ・振り返りができる人

高知県で会社を興して、世界を相手に商売できる人材

新しい中高一貫教育校の開校（H33年度グローバル教育科を高校に設置）

- 小学校3年生から「英語に親しむ」教育、小学校5年生から「英語が教科化」（H32）
- 知識だけでなく、「思考力や表現力等を問う」大学入試制度
- 変化に富み複雑化する社会だからこそ、自ら学び、判断できる若者、産業振興や地域振興を担っていく人材が必要

新しい中高一貫教育校の目指す姿

グローバル教育のトップ校・大学進学への拠点校

- 【高等学校】
 - ・普通科 200人（1学年）
 - ・グローバル教育科 80人（グローバル760人、国際バカレア720人 1学年）
- 【併設中学校】・80人（1学年）

- 国公立大学等進学者 125人以上
(難関大学・医学部 10名以上、海外大学5名以上)
- 英語運用能力 中学校3年生：全員がTOEFL57点（英検準2級）以上
高校3年生：グローバル科全員がTOEFL80点（英検準1級）以上、普通科50%の生徒がTOEFL69点（英検2級）以上
- 国際バカロレア資格の取得 20人

普通科、グローバル教育科の取組

- より豊かな学力の定着 ～さらなる大学進学を実現
 - ・充実した習熟度別学習（34科目で実施）
 - ・論理的思考力や表現力、国際バカレア資格等を生かした大学進学
- 思考力、判断力、コミュニケーション能力を高める探究型学習
 - ・自ら考え、表現する場面を多く取り入れたプログラム
 - ・海外等を舞台に、自らテーマを設定して課題研究等を実施
- 高度な英語運用能力を養う ～英語で学び、英語で考える
 - ・生きた英語を学ぶ（外国人教師5人、ALT5人）
 - ・英語以外も（数学や理科等）英語で学び、思考する（バカレア）
 - ・国際会議等で研究発表 ・タブレットを活用して海外大学の授業に参加
- 世界とつながるグローバルの拠点
 - ・日本や地域の文化等をしっかり学ぶ
 - ・海外高校等への長期留学（単位互換制度の導入）
 - ・多くの海外留学生（10名）と共に学び、相互理解を深める
- 中高6年間の一貫教育
 - ・高い思考力や語学運用能力、社会性等をしっかりと身に付ける
- キャリア教育
 - ・両校の取り組みを継承、発展
- 中高一貫教育校としての充実した教育環境
 - ・中高の連携に配慮した校舎及びグラウンドの整備
 - ・充実したICT環境（一人1台のインターネット環境等）
 - ・国際交流の拠点としての施設の整備 等

現在の高知西高等学校

現在の高知南中・高校

- ・普通科 240人（1学年）
- ・英語科 40人（1学年）
- 国公立大学進学者 82人
(H23～25年度の平均値)

- ・普通科 200人（1学年）
- ・国際科 40人（1学年）
- 国公立大学進学者 21人
(H23～25年度の平均値)

両校を統合

- 確かな学力の育成～大学進学を支援
 - ・習熟度別授業（国語、数学、英語で19科目で実施）を実施
 - ・学習習慣を身に付ける週明けテストや計画的な宿題等の実施。

- 確かな学力の育成～大学進学を支援
 - ・習熟度別授業（国語、数学、英語で34科目で実施）を実施
 - ・学習習慣を身に付ける週明けテストの実施。

- ・西高校の進学拠点校としての蓄積を継承

- 語学力の育成～英語を学ぶ
 - ・少人数指導による英語教育（外国人講師1名）、ALT（外国人指導助手）2名
 - ・スピーチやディベートを実施し、各種大会で活躍。
 - ・H25年度英語科卒業生で英検2級以上を在学中に取得 30名、普通科は28名。

- 語学力の育成～英語を学ぶ
 - ・習熟度別英語教育、ALT（外国人指導助手）中高各1名
 - ・スピーチやディベートを実施し、各種大会で活躍。
 - ・H25年度卒業生で英検2級以上を在学中に取得 6名、中学校は英検3級以上 39名。

- ・「西高校の語学教育」と「南中高の国際理解教育」を発展

- 国際交流
 - ・姉妹校への留学（1名）や姉妹校の生徒の来校
 - ・オーストラリア、イギリスでの短期語学研修

- 国際交流
 - ・H26年度アメリカへの留学（1名）
 - ・オーストラリア、アメリカでの短期語学研修
 - ・交流校（2校）の生徒の来校

- ・南中高の中高一貫教育の蓄積を継承

- キャリア教育（社会性等の育成）
 - ・進路学習を中心に将来の生き方を考える

- キャリア教育（社会性等の育成）
 - ・体験活動や課題研究（インターンシップ、マネジメント学習等）